

ワークショップ 高気圧酸素治療における臨床実習指導の 実際

赤嶺史郎

医療法人沖繩徳洲会
南部徳洲会病院 臨床工学部

【要旨】

当院の臨床実習においては、2007年以降これまで計14人を受け入れており、2017年からは4つの養成校からの受け入れを予定している。臨床工学技士（以下：CE）の臨床実習時間は計180時間以上となっているが、当院では、血液浄化／ICU（人工呼吸器）・手術室（人工心肺）／医療機器管理を中心に、HBO・内視鏡・心臓カテーテル室・ペースメーカー・SAS外来と多岐に渡ることから、HBOは他業務との兼ね合いにより例年3日間程度の時間配分で行っている。

【HBO臨床実習の実際】

臨床実習の受け入れ開始した2007年以降、これまでのHBO平均臨床実習時間は28時間となっている。2015年度の徳洲会グループHBO部会アンケート調査より、当院を除くHBO:20施設中、10施設（50%）が臨床実習を受け入れており、HBO平均臨床実習時間は3.9時間（1.5～20時間）であった。HBO臨床実習のスケジュールは例年予定通りとはいかず、予定外の心臓血管外科手術など他業務の影響を受ける。また、当院だけの臨床実習（約1ヶ月）ではなく、養成校側から約2週間程度（他院で約2週間の臨床実習を終了後）、HBOや人工心肺を重視した内容の依頼を受けることもある。

当院HBOは業務ローテーションのため指導者の固定ができないことから、実習指導評価については独自に作成した評価基準（5段階評価）を活用し、各実習日のHBO担当者サインを実習指導責任者が確認することにより指導状況を把握している。実習指導項目は、保守点検（機械室含む）・安全基準・適応と効果・再圧治療の大項目4・小項目20となっており、最終日に簡易テストを行い実習指導後の理解度を確認している。実習生にとっては希少で大型の第2種装置はインパクトが強く、加圧体験や業務終了後の手動操作を

希望することも多いため、体験型の実習内容も追加している。

【HBO臨床実習の問題点】

- ① CEの臨床業務実習（180時間以上）は他職種と比較すると圧倒的に少なく、さらに他業務と混在した状況下ではHBOの業務全体を通して理解を得られる内容の指導を行うことは困難。
- ② 実習受け入れ先となる総合病院では、現在CEの業務範囲が拡大しており、卒後、業務の中心となるであろう、医療機器管理や血液浄化などを優先してしまうと、HBO臨床実習時間はさらに短くなってしまいう可能性がある。
- ③ これまでの実習生へのインタビューから、養成校においては1コマ程度の授業でかつHBO臨床経験のない講師であるなど教育の不備は否めない。しかしCEは他職種と比較すると圧倒的に少ない実習期間しか設けられていない中、養成校で十分な教育を受けていなくても、臨床実習で経験していなくとも、卒後CEであればHBO装置の操作は可能である。

【HBO臨床実習施設の役割】

特に第2種装置については、臨床実習でしか関われないかも知れないからこそ貴重な経験になるため、現状の臨床実習既定の範囲内において、できる限り時間を割いて指導を行う必要がある。また、HBO業務は機器の操作だけでなく、保守管理（機械室含む）・患者教育・感染管理・予約調整など様々だが、入職した職員はHBOについて十分な指導がなされていない可能性もあるため、オペレータ育成に対する教育体制の整備は必須である。

【結語】

各養成校により臨床実習施設は1ヶ所だけでなく2ヶ所・3ヶ所の場合もあり、各施設ごとの違いが見られることは実習生にとってもメリットもあると思われるが、HBO臨床実習においては、実習時間の確保および実習時間の選定について、本学会や日本臨床工学技士会および各養成校間での協議を行い、絶対に事故を起こさない安全確実なHBO治療の提供に向けて今後も取り組んで行く必要がある。